

ガーデンツーリズム登録制度

令和2年3月

令和元年度 「にいがた庭園街道」 登録計画事業実施報告書

にいがた庭園街道ネットワーク

1. 事業の実施状況

(1) 講演会、企画イベント

① 講演会「にいがた庭園街道の紹介と歴史的背景」

＜年月日＞ 令和元年5月20日(月)

＜会場＞ 東京・表参道・新潟館ネスパス

＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク

＜実施概要＞ 新潟県からの要請で実施。東京在住のマスコミ関係者及び新潟県ゆかりの人々約90名が参加。

＜実施効果＞ ジャーナリストへの普及効果は絶大であった。

その後、出席したジャーナリストらがラジオ番組で紹介したり、現地を取材して雑誌で紹介したりという効果が見られた。



② イベント「庭園街道第2回設立記念イベント」着物ショー＋記念講演

＜年月日＞ 令和元年5月25日(土)午前午後2回

＜会場＞ 北方文化博物館 みそ蔵

＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク

＜実施概要＞ 54名が参加。実行スタッフ:27名(庭園街道6名、とまつ衣裳店8名、民族衣裳文化普及協会10名、三味線奏者1名、カメラマン1名、会場担当者1名)にいがた庭園街道ネットワーク設立記念事業として、講演、庭園講座に加え、着物関係団体等とのコラボレーションを図り、日本庭園、伝統建築との相乗効果を狙い企画した。

＜実施効果＞ 参加者からは、設営会場の雰囲気と着物ショー(卒業式晴れ着新作発表会、花嫁衣裳の着付け実演)がマッチしていたとの意見があった。アドバイザーの新潟県及び県観光協会からも参加(副知事、県観光局、県知事部局、他)。今後の活動のヒントになる成功事例となった。



③ 講演会「新潟は庭園王国～その誕生ものがたり～」

＜年月日＞ 令和元年9月24日(火)90分講演

- ＜会場＞ 新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」
- ＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク
- ＜実施概要＞ 新潟ネットワークシステム(NNS)新潟県観光振興研究会からの依頼。にいがた庭園街道と歴史的背景等についての説明、講演を行った。14名が参加。
- ＜実施効果＞ NNS は新潟県内の経済の発展、産業の振興を産官学で研究する団体であり、広範な団体の参加者へのアピールとなった。反応は良好であった。

④ 講演会「にいがた庭園街道の紹介」

- ＜年月日＞ 令和元年 10 月 26 日(土)90 分講演
- ＜会場＞ 事業創造大学院大学
- ＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク
- ＜実施概要＞ 同大学の同窓会からの依頼で大学院のビジネスセミナーでの講演を行なった。にいがた庭園街道と歴史的背景等についての説明、講演を行った。10名が参加。
- ＜実施効果＞ 地域活性化に興味を持つ学長、教職員、在学生、大学院生、卒業生へのアピールとなった。反応は良好であった。

(2) マスコミからの取材対応および関連記事の掲載

① ガーデン専門誌「マイガーデン」の取材

- ＜年月日＞ 令和元年 5 月 19 日(日)～20 日(月)
- ＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク
- ＜実施概要＞ マルモ出版からの取材を受けた。
- ＜実施効果＞ 季刊雑誌・マイガーデン夏号に表紙と 8 ページ、秋号に 8 ページの紹介記事が掲載された。

② 情報誌「うまさぎっしり新潟」掲載原稿の作成

- ＜年月日＞ 令和元年 5 月 26 日(日)
- ＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク
- ＜実施概要＞ 県観光協会からの依頼
- ＜実施効果＞ メディア向け観光情報誌:ニューズレター「うまさぎっしり新潟」に掲載された。



③ トラベルジャーナリスト寺田直子氏の取材

- ＜年月日＞ 令和元年 6 月 24 日(月)～26 日(水)
- ＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク
- ＜実施概要＞ 主な庭園、歴史的建造物を案内。
- ＜実施効果＞ 婦人雑誌「GLOW;グロー」(宝島社)9月号(8/28 発行)に 2 ページ掲載

④ 地元新聞「あがの新報社」に掲載

7月号に庭園街道とガーデンツーリズム登録が掲載

⑤ ビズ出版元編集長八木波奈子氏の取材

＜年月日＞ 令和元年 8 月 10 日(土)

＜実施主体＞ にいがた庭園街道ネットワーク

＜実施概要＞ 主な庭園、歴史的建造物を案内。

⑥ 「新都市」への寄稿

月刊誌「新都市」8 月号(国交省都市局発行)に関連記事 19 ページ掲載。吉川真嗣(代表)が寄稿。

⑦ 月刊誌「ノジュール」(JTB パブリッシング)に掲載

9 月号(8/31 発行)に 2 ページ掲載

⑧ 企業誌「ホクギンマンスリー」(ホクギン経済研究所)

9 月号に 6 ページ掲載

⑨ 地域密着情報誌「まるごと下越」((株)生活情報新聞社)に掲載

11 月号の巻頭特集 2 ページに掲載

(3) 普及、宣伝活動用資機材の制作

① パンフレット改定版(第 4 版)の制作

＜改定内容＞ 全体を通して伝えたいポイントを明記、見せたい庭園、施設を明記、モデルコースの記載、英語表記の併記、ガーデンツーリズム登録の記載
＜完成、配布開始＞ 8 月中旬



② 講演用タペストリーの制作

第1号、第2号 ＜編集期間＞ 4/27～5/2、＜完成＞ 5/11

各種講演会やイベントで活用。



第3号 <完成> 8月

8月19日、東京・表参道・新潟館ネスパスでの国民文化祭のPRの際に、にいがた庭園街道について紹介した。



③ ホームページの改定

2/10、パンフレット改定版の発行に伴いホームページの改定を行った。主な改定内容はパンフレットとの整合、多言語化(英語訳併記)である。

(4) 組織活動

① 「会員通信」の発行

6/6「会員通信」(第1号)4ページを作製し、配布した。主な記事は庭園街道第2回設立記念イベント(着物ショー+記念講演)の報告、ガーデンツーリズム登録制度認証式出席の報告。

② 施設部会の開催

7/19 第2回施設部会(にいがた庭園街道ネットワーク分科会)の開催(出席者12名)
主な議題は「共通券」の取り組み、販売について

(5) その他の活動

① ガーデンツーリズム登録制度認証式出席

式典後、「ガーデンネックレス横浜」見学研修に参加 …【先進地区視察研修活動】



② 国土計画協会地域連携推進団体協議会 2019 定期総会への参加

7/10～11、長崎市で開催。

③ 国交省主催ガーデンツーリズムセミナーに参加

8/26～27、北海道帯広市周辺で開催。4 名参加。

セミナー、交流会、「北海道ガーデン街道」見学研修に参加 …【先進地区視察研修活動】

2. その他特筆すべき取組と成果

① 庭園見学バスツアー

＜年月日＞ 令和元年 5 月 31 日（金）

＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)

＜実施概要＞ 聖籠町、村上市内の庭園めぐり、
参加者 20 人



② 庭園見学バスツアー

＜年月日＞ 令和元年 6 月 18 日（火）

＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)。

＜講師＞ 藤井哲郎(庭屋一如研究会主宰、当会
副代表)が清水園を案内。

＜実施概要＞ 関川村、新発田市内の庭園めぐり、
参加者 14 人



③ 庭園見学バスツアー

＜年月日＞ 令和元年 7 月 6 日（土）

＜実施主体＞ JATA 関東支部

＜講師＞ 藤井哲郎(庭屋一如研究会主宰、当会
副代表)

＜実施概要＞ 新潟市、阿賀野市、新発田市内の
庭園めぐり、参加者 21 人



④ 庭園見学バスツアー

＜年月日＞ 令和元年 7 月 12 日（金）

＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)

＜実施概要＞ 田上町、阿賀野市、新潟市内の庭
園めぐり、参加者 20 人

⑤ 庭園見学バスツアー

- ＜年月日＞ 令和元年 7 月 30 日(火)
- ＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)
- ＜講師＞ 藤井哲郎(庭屋一如研究会主宰、当会副代表)が旧齋籐家別邸、燕喜館を案内
- ＜実施概要＞ 新潟市内の庭園めぐり、参加者 11 人



⑥ 庭園見学バスツアー

- ＜年月日＞ 令和元年 10 月 29 日(火)
- ＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)
- ＜実施概要＞ 村上市、関川村、新発田市内の庭園めぐり、参加者 14 人

⑦ 庭園見学バスツアー

- ＜年月日＞ 令和元年 11 月 22 日(金)
- ＜実施主体＞ 新潟交通旅行社(くれよん)
- ＜実施概要＞ 新潟市、田上町内の庭園めぐり、参加者 11 人



3. まとめ

(1)全体を通しての効果や成果

＜登録による知名度の向上＞

ガーデンツーリズム制度に登録されたことによる宣伝効果は予想をはるかに上回るものであった。その表れとして、当会への問合せが多くなりマスコミからの取材も多く受けた。これにより、雑誌記事やメディア番組で多く取り上げられることとなり、相乗効果となった。当会への説明講演会の依頼も多かった。

また、専門家、研究者、地域活性化団体など、多くの団体からの視察を受けたことは大きな成果であった。

＜運営について効果＞

当会においてもこの知名度の高まりは大きな刺激となった。この状況に対応することも要素に加え、パンフレットの改定(第4版)、英語表記の併記を行った。HPについても検討会を行い、パンフレットとのリンク、英語併記についての改定作業中である。また、講演依頼なども増えたこともあり、講演用タペストリーの制作を行った。

＜庭園見学＞

地元旅行社が実施するバスツアーが多く行われたことが大きな成果であった。当会の副代表でもある藤井哲郎(庭屋一如研究会主宰)が専門的見地を活かし、一部の庭園説明を担当した。

＜組織全体への効果＞

登録が良いきっかけとなり、これまで懸案事項としていた共通チケットの導入、施設内での QR コードによ

る多言語化などについて検討を加えることとなった。

(2) 今後の取り組み

<運営>

① 共通チケット化の検討

特定の施設の賛同を得て試行的に導入する計画である。

② 組織運営について

今後、会の組織形態を模索、検討。

<普及、多様化>

① ホームページの改定、多言語化

検討済み。現在改定作業中。

② 施設内での QR コードによる多言語案内の導入について各施設の意思を打診し計画する。

<啓蒙活動>

① ガイド養成講座

② 庭園の見方講座

③ にいがた庭園街道の物語化(歴史的背景)

<イベント>

① 地域との連携

各施設のイベントとの連携を打診し、検討する。

② にいがた庭園街道ネットワーク主催記念イベントの実施